

2018年8月29日

お知らせ

ニューホライズン キャピタル株式会社

Shade3Dの全株式をフォーラムエイトに譲渡

ニューホライズン キャピタル株式会社（本社 東京都港区、取締役会長 安東泰志、以下「NHC」）が管理・運営するニューホライズン2号投資事業有限責任組合（以下「NH-2」）は、保有する統合型3DCG作成用ソフトウェア「Shade」の開発、販売を手掛ける株式会社Shade3D（本社 東京都台東区、代表取締役 笹渕正直、以下「Shade3D」）の全株式を、設計、解析、CAD及びVR/CGソフトウェアの開発、販売等を行う株式会社フォーラムエイト（本社 東京都港区、代表取締役社長 伊藤裕二、以下「フォーラムエイト」）に譲渡しましたのでお知らせします。

Shade3Dは、2015年9月のNH-2の出資以来、開発面では業務用ソフトとしての製品力強化のため3DCAD機能の実装及び継続的なバージョンアップ等に取り組み、営業面では建築・住宅分野での利用実績に基づく法人案件の開発と強化等の施策を推し進めてきました。

この度、Shade3Dが、長年培ってきた3DCG/CADの技術や多数の登録ユーザー等を活かして更なる発展を遂げるためには、ソフトウェアパッケージ開発技術を有し、営業、エンジニア、ソフト資産の活用によるシナジー効果が大きく期待できるフォーラムエイトの一員となるのが最適な選択であると判断し、決定致しました。

以上

〈ニューホライズン キャピタル株式会社について〉

成長支援、産業再編、事業再生のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 16 年超の実績（独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,600 億円超）を背景に、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営しています。2002 年以來、すべてのファンドの創設時にキーマン（主運用責任者）をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、SnSnap、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーションなど、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 40 社、全体では 約 100 社超の投資実績を有しています。

この件に関する問い合わせ先：

広報担当（IFC）竹江、野並 連絡先：03-5532-8921